

政務活動費集計表(会派支出)

R5年度

会派名 新 友 会 10月分

(単位:円)

研 究 研 修 費	調 査 旅 費	資 料 作 成 費	資 料 購 入 費
661,250	0	22,931	84,370
広 報 ・ 広 聴 費	人 件 費	事 務 所 費	そ の 他 の 経 費
76,817	324,680	0	35,310
合 計			1,205,358

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	✓ 令和 5年 10月 18日			
支払先	金沢 敦志/桜井 篤/青木 敏明			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 日本旅行手配済分(航空券代)	78,210円
	研究(○)修費	旅 費	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 日本旅行手配済分(JR切符代ほか)	90,780円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他の経費			
			合 計	168,990円
(領収書添付欄)				

発行日 : 2023年10月11日
請求No. SSN-4531-2023-00042

長野市議会新友会 御中

請求書 INVOICE

株式会社 日本旅行 長野支店
登録番号 : T1010401023408
〒380-0821
長野県長野市上千歳町1-1-3-23
長野1137ビル1階
TEL : 026-232-6152
FAX : 026-232-4526
支店長 : 臺 容之
担当者 :



毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
78,210	0	78,210

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
78,210	7,110		0				

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/26	航空券代 (SFJ88 : 北九州-羽田)	3	24,970	74,910	10%	
10/26	発券手数料	3	1,100	3,300	10%	

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】 : みずほ銀行

【口座名義】 : 株式会社 日本旅行

2023年10月18日 までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

発行日 : 2023年10月18日
No. CSR-4531-2023-00007

長野市議会新友会 御中

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 長野支店

登録番号 : T1010401023408

〒380-0821

長野県長野市上千歳町1-3-23

長野1137ビル1階

TEL : 026-232-6152

FAX : 026-232-4526

支店長 : 臺 容之

担当者 :

印紙税申告納
付につき日本橋
税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額
¥78,210

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
78,210	7,110		0				

月 日	品 名	金 額	税区分
10/24	北九州市方面 航空券代	78,210	10%

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
[現金] : 78,210
[小切手] : 0
[振込] : 0
[クレジット] : 0
[日本旅行ギフト券] : 0
[日本旅行ギフトカード] : 0
[ドリーム旅行券] : 0
[デビットカード] : 0
[JCBギフト] : 0
[UCギフト] : 0
[DC旅行券] : 0
[企業旅行引換券] : 0
[QRコード決済] : 0
[WESTERポイント] : 0

発行日 : 2023年10月11日
請求No. SSN-4531-2023-00040

長野市議会新友会 御中

請求書 INVOICE

株式会社 日本旅行 長野支店
登録番号 : T1010401023408
〒380-0821
長野県長野市上千歳町1137-23
長野1137ビル1階
TEL : 026-232-6152
FAX : 026-232-4526
支店長 : 臺 容之
担当者 : XXXXXXXXXX



毎度格別なお引き立てを頂き有難うございます。
下記の通りご請求申し上げますので宜しくお願い致します。

ご旅行代金等	預り金合計	ご請求金額
90,780	0	90,780

10%対象合計	内消費税額(10%)	8%(軽減税率)対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10%対象合計	免税事業者8%軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
90,780	8,252		0				

日付	種別・摘要	数量	単価	金額	税区分等	備考
10/24	JR代(長野-名古屋:しなの10) 指定席特急券	3	1,470	4,410	10%	
10/24	JR代(名古屋-小倉:のぞみ33) 指定席新幹線特急券	3	7,410	22,230	10%	
10/24	JR代(長野-小倉) 乗車券	3	12,540	37,620	10%	
10/26	JR代(東京-長野:かがやき519) 指定席新幹線特急券	3	4,270	12,810	10%	
10/26	JR代(東京-長野) 乗車券	3	4,070	12,210	10%	
10/26	モノレール代(羽田空港-浜松町)	3	500	1,500	10%	

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

【お振込先】: みずほ銀行 XXXXXXXXXX

【口座名義】: 株式会社 日本旅行

2023年10月18日 までにお支払い願います。
※恐れ入りますが、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

長野市議会新友会 御中

発行日 : 2023年10月18日
No. CSR-4531-2023-00008

領収証 RECEIPT

株式会社 日本旅行 長野支店

登録番号 : T1010401023408

〒380-0821

長野県長野市上千歳町 1-3-7-23

長野1137ビル1階

TEL : 026-232-6152

FAX : 026-232-4526

支店長 : 臺 容之

担当者 :

印紙税申告納
付につき日本橋
税務署承認済

下記の金額を正に領収いたしました。

金 額
¥90,780

10%対象合計	内消費税額(10%)	8% (軽減税率) 対象合計	内消費税額(8%)	免税事業者10% 対象合計	免税事業者8% 軽減税率対象合計	対象外合計	預り金合計
90,780	8,252		0				

月 日	品 名	金 額	税区分
10/24	北九州市方面 JR・モノレール切符代	90,780	10%

注) 税区分等欄の「8%※」は軽減税率対象、「免税10%」は免税事業者にかかる対象、「免税8%」は免税事業者にかかる軽減税率対象

<<支払種別>>
[現金] : 90,780
[小切手] : 0
[振込] : 0
[クレジット] : 0
[日本旅行ギフト券] : 0
[日本旅行ギフトカード] : 0
[ドリーム旅行券] : 0
[デビットカード] : 0
[JCBギフト] : 0
[UCギフト] : 0
[DC旅行券] : 0
[企業旅行引換券] : 0
[QRコード決済] : 0
[WESTERポイント] : 0

会派支出 ①

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 5年 10月 19日			
支 払 先	金沢 敦志／桜井 篤／青木 敏明			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	会 費	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 参加費(@¥9,000×3名分)	27,000円
	研 究(○)修 費		振込手数料	660円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報・広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
合 計				／ 27,660円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

依頼 目	05 年 10 月 19 日										私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。																	
	24 3 0 0 0 0 0 0 0 0										振込金額 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 27,000,000																	
お振込 先	支店 (営業部) (出張所)										振込手数料 (消費税込)																	
	普通 当座 貯蓄 その他										<table border="1"> <tr> <th>振込金額</th> <th>他金融機関あて</th> <th>当行あて</th> </tr> <tr> <td>37 未満</td> <td>660円</td> <td>330円</td> </tr> <tr> <td>37 以上</td> <td>880円</td> <td>550円</td> </tr> </table>										振込金額	他金融機関あて	当行あて	37 未満	660円	330円	37 以上	880円
振込金額	他金融機関あて	当行あて																										
37 未満	660円	330円																										
37 以上	880円	550円																										
お受取 人	フリガナ カ・ジ・エ・イ・テ・イ・ー・ビ・ー										消費税率10% (左記以外)																	
	おなまえ(漢字) (株) JTB 様										- 振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。 - 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 - やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。 - 手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。																	
ご依頼 人	フリガナ ナカノシノブカイシン										- お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。 - 午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。 - お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。																	
	おなまえ(漢字) 263 長野市議会新友会 様										登録番号: T3100001002633 株式会社 八十二銀行																	
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)																												



適格請求書発行事業者登録番号:T8010701012863

長野市議会 金沢 敦志 様

請求書番号 35351070-1-263

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

適格請求書発行事業者登録番号:T8010701012863

長野市議会 桜井 篤 様

請求書番号 35351077-1-263

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

適格請求書発行事業者登録番号:T8010701012863

長野市議会 青木 敏明 様

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

請求書番号 35351076-1-263

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月25日・26日

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
フォーラム参加費(不課税)		¥9,000	消費税対象外
合 計(うち消費税)		¥9,000	
10%対象小計			
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外		¥9,000	
内 入 金 額			

ご請求額

¥9,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

会派支出 ①

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	√ 令和 5年 10月 19日			
支 払 先	金沢 敦志/桜井 篤/青木 敏明			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 視察代金、ホテル宿泊代金	87,000円
	研究○修費		振込手数料	880円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
			合 計	87,880円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

ご依頼日	05 年 10 月 19 日			私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。	
お振込先	☒ 銀行 ☐ 信金 ☐ 信組 ☐ 農協他			振込金額 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 87,000	
	支店 (営業部) (出張所)				
お受取人	預金種目 ☐ 普通 ☐ 当座 ☐ 貯蓄 ☐ その他			振込手数料 (消費税込) 領収済 後納 振込金額 他金融機関あて 当行あて 3万円未満 660円 330円 3万円以上 880円 550円 消費税率10% (左記以外)	
	フリガナ			振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。 手数料が後納の場合は、後日送付する手数料領収書をインボイスとします。 ・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。 ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。 お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。	
ご依頼人	おなまえ (漢字)			263 長野市議会新友会 様	
	フリガナ			263 長野市議会新友会 様	
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026) - (226) - (4911)					



登録番号: T3100001002833
株式会社 八十二銀行

4200②

適格請求書発行事業者登録番号:T8010701012863

長野市議会 金沢 敦志 様

請求書番号 35351070-2-263

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月24日～27日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
視察代金		¥14,000	10%
宿泊代金 (2泊)		¥15,000	10%
合 計(うち消費税)		¥29,000	¥2,636
10%対象小計		¥29,000	¥2,636
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外			
内 入 金 額			

ご請求額

¥29,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

適格請求書発行事業者登録番号:T8010701012863

長野市議会 桜井 篤 様

請求書番号 35351077-2-263

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月24日～27日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
視察代金		¥14,000	10%
宿泊代金 (2泊)		¥15,000	10%
合 計(うち消費税)		¥29,000	¥2,636
10%対象小計		¥29,000	¥2,636
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外			
内 入 金 額			

ご請求額

¥29,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 当座

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

適格請求書発行事業者登録番号:T8010701012863

長野市議会 青木 敏明 様

請求書番号 35351076-2-263

発行日 2023/10/04

取引年月日 2023年10月24日~27日

請求書

第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州

株式会社JTB

北九州支店

〒802-0005

福岡県北九州市小倉北区堺町1-1-1

JTB小倉ビル7階

支店長 加倉井 良多

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月23日(月) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご 請 求 内 訳	人 数	金 額(税込)	税率・税額
視察代金		¥14,000	10%
宿泊代金 (2泊)		¥15,000	10%
合 計(うち消費税)		¥29,000	¥2,636
10%対象小計		¥29,000	¥2,636
8%対象小計 ※軽減税率対象			
消費税対象外			
内 入 金 額			

ご請求額

¥29,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

会派支出 ①

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	√ 令和 5年 10月 19日			
支 払 先	金沢 敦志/桜井 篤/青木 敏明			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 旅 費(JR切符代等)	22,500円
	研 究○修 費		7,500円 × 3名	
	調 査 旅 費		印西市議会→日本旅行へ 白多37017424	
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報・広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
合 計			22,500円	
(領収書添付欄)				

福岡県北九州市
(西日本総合展示場)

< 通常期 >

行 先	自 長野	名古屋	岐阜	静岡	浜松	至 小倉	運 賃	グリーン料金	
路 程	250.8 km	741.7 km	km	km	km	992.5 km	12,540 円	0 円	
急行 料金	特別職 1,470 円	7,410 円	円	円	円	計 8,880 円	小計 特 21,420 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自 羽田空港	名古屋	岐阜	静岡	浜松	至 浜松町	運 賃	グリーン料金	
路 程	14.0 km	km	km	km	km	14.0 km	500 円	0 円	
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 500 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自 東京	名古屋	岐阜	静岡	浜松	至 長野	運 賃	グリーン料金	
路 程	222.4 km	km	km	km	km	222.4 km	4,070 円	0 円	
急行 料金	特別職 4,270 円	円	円	円	円	計 4,270 円	小計 特 8,340 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自 10/24:鉄道移動、前泊、全日当						運 賃	グリーン料金	
路 程	10/25:全日当								
急行 料金	10/26:飛行機移動(実費)、鉄道移動、半日当								
行 先	自	名古屋	岐阜	静岡	浜松	至	運 賃	グリーン料金	
路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円	
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自	名古屋	岐阜	静岡	浜松	至	運 賃	グリーン料金	
路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円	
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
行 先	自	名古屋	岐阜	静岡	浜松	至	運 賃	グリーン料金	
路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円	
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
	一般職 G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
復路の北九州空港までは、 2日目の視察バスにより対応している。							計 特 30,260 円		
							一 0 円		
車 賃	自 至	円	自 至	円	計	円			
	自 至	実費 ※往路のみ 航空利用	自 至	円		0 円			
航空賃	自 北九州空港 至 羽田空港		自 至	円	計	実費 円			
	自 至		自 至	円					
日 当	定額1日 3000円/1,500円		3 日	計 特 7,500 円					
	定額1日 円		日	一 0 円					
宿泊料	県内・県外 定額・指定2夜	円	夜	計 特 実費 0 円					
	県内・県外 定額・指定1夜	円	夜	一 0 円					
食卓料									
備 考	■ 宿泊料は、一夜 定額14,800円(特別職)を上限とする実費。(国等の観光支援事業は利用しないこと) ■ 調整(条例第24条第4号適用) ■ 半日当(10/26視察に昼食付のため) ■ 全日当(10/24、10/25)							合計 特別職 37,760 円 一般職 円	
	会計課予備審査処理欄								

書 訊 內 支 合 集

[illegible]

※JR交通費+宿泊代(実費)+航空券(実費)

合 計	<u>113,280</u>
-----	----------------

JR代金 @30,260円

宿泊費+(視察コース 実費精算

航空券 実費精算

日当@3,000×2.5日 @7,500円

旅行代理店へ
発注・支払済

第18回

全国市議会議長会 研究フォーラム



National Association of Chairpersons of City Councils

開催のご案内

▶参加申込み期間

[議長を含めたすべての対象者のお申込み]

8月7日(月)10時00分～8月18日(金)17時00分

開催日：令和5年10月25日(水)・26日(木)

場 所：西日本総合展示場 新館

主催：全国市議会議長会 後援：総務省(予定)

協賛：全国市議会議員互助会 (有)都市企画センター

実施：第18回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

◆ タイムスケジュール



第1日 10月25日(水) [会場：西日本総合展示場 新館]

- 12:00 開場・受付
- 13:00 開会式
- 13:20 第1部 基調講演
「躍動的でワクワクする市議会に」(予定)
片山 善博 大正大学教授兼地域構想研究所長
- 14:20 休憩
- 14:40 第2部 パネルディスカッション
「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」(予定)
コーディネーター 谷 隆徳 日本経済新聞編集委員
パネリスト 勢一 智子 西南学院大学法学部教授
辻 陽 近畿大学法学部教授
濱田 真理 Stand by Women代表
女性議員のハラスメント相談センター共同代表
鷹木 研一郎 北九州市議会議員
- 16:40 次期開催地挨拶
- 16:50 終了
- 17:15 第3部 意見交換会 [リーガロイヤルホテル小倉 4階「ロイヤルホール」]
- 18:15 意見交換会終了
- 18:30 視察Ⅱ



第2日 10月26日(木) [会場：西日本総合展示場 新館]

- 8:15 開場
- 9:00 第4部 課題討議
「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」(予定)
コーディネーター 江藤 俊昭 大正大学社会共生物学部公共政策学科教授
事例報告者 辻 弘之 登別市議会議員
たぞえ 麻友 一般社団法人WOMAN SHIFT理事
目黒区議会議員
永野 慶一郎 枕崎市議会議員
- 11:00 閉会式
- 11:30 第5部 視察Ⅲ

※登壇者は、変更になる場合もございます。

※希望者は10月24日(火)の視察Ⅰにも参加が可能です。(詳細はP.13をご覧ください。)

行政視察報告書 管理表

◎代表者

[illegible]

行政視察報告書 (No.1)

令和 5年 11月 7日

代表者 小泉 栄正 様

報告者氏名 (代表) 金沢 敦志

次のとおり、視察をしましたので関係書類を添えて報告いたします。

1. 視察者氏名

金沢 敦志	桜井 篤	青木 敏明	

2. 視察期間

令和 5年 10月 24日 ~ 令和 5年 10月 26日

3. 視察先・視察事項・選定理由

視 察 日 時	視 察 先	視 察 事 項 及 び 選 定 理 由
令和5年10月25日 13時00分～18時15分	北九州市	第18回全国市議会議長会研究フォーラム参加 第一部 基調講演 第二部 パネルディスカッション 第三部 意見交換会
令和5年10月26日 9時00分～11時30分	北九州市	第18回全国市議会議長会研究フォーラム参加 第四部 課題討議 (閉会式)
令和5年 10月 26日 11時30分～16時30分	北九州市	第18回全国市議会議長会研究フォーラム ・行政視察 (G コース) 「銀天街でのSDG s 推進と北九州市の創業支援 への取組み」
年 月 日 時 分 ~ 時 分		

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 金沢 敦志

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
10 月 25 日	全国市議会議長会 研究フォーラム 基調講演 片山善博氏 「躍動的でワクワクする市議会に」	議員のなり手不足は深刻で、統一地方選挙の結果を見ても立候補者が
		議員定数ぎりぎりや定数に満たなかったことで無投票に終わった自治体
		は少なくない。無投票だと有権者が立候補者を選別する機会が失われる。
		立候補者全員が当選するのだから、議会の劣化は避けられない。
		地方議会は自治体の重要事項の決定、首長を中心とする執行部の監視
		など、自治体運営にとって欠くことのできない大切な機能を担っている。
		ところが、地方議会の多くはこうした機能を十分に果たしていないと
		思われる。地方議会を持続可能にするために、地方議会が本来の役割を
		十全に果たすことができるように制度や運用に改善を加える。それらを
		通じて地方議会に対する住民の信頼回復を期待する。これが今求められ
		る地方議会改革である。
		町村で議員のなり手を確保するには議会の運営方式を改めるしかない。
		専業農家に対応していたこれまでの定例会方式から、住民の多くを占め
		るサラリーマンが議員に就き得る別の議会運営方式に改めるのである。
		それぞれの議会の選択により、現行の定例会方式に替えて、通年制・定
		例日方式による議会運営を採用し、その決められた曜日を例えば金曜日
		の夕方からとすれば、議員に就き得る人の数は増えるはずである。
		地方議会改革の例として、議会基本条例の制定をしているが、議会基本
		条例を制定した議会が大きく変わった、住民の信頼につながったという
		報告や報道は、ごく一部の例外を除いてほとんどない。他の多くはただ

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
		条例を制定しただけに終わっている。
		条例を制定することが目的となっていないか。
		住民に議会のことをよく知ってもらおうということで、いくつもの地方議
		会が議会報告会を開くようになった。当初参加する市民がいたが、
		徐々に参加者が少なくなって開催をやめた議会もあると聞く。そこで地
		方議会には公聴会の制度があつて、議案を審議する際にはそれらを開い
		て住民の意見を聴く仕組みが整えられている。この仕組みなどを活用し
		て、議会について議案の審議過程で住民の意見を聴くのもよい。
	パネルディスカ ッション 「統一地方選挙 の検証と地方議 会の課題」	* 日本経済新聞編集委員 谷 隆徳 氏
		地方統一選を振り返る。自民党は道府県議選挙で過半数を維持、維新
		は議席倍増で関西以外にも進出、立民は低迷、共産は5県で県議ゼロ。
		投票率は低下傾向が続いており、294の市議選挙の投票率は
		44.26%で過去最低。そのなかで特徴としては、女性議員が増加
		した。女性議員の比率は、道府県議会で14%、市議会で22%、
		町村議会で15.4%。
		依然として無投票当選が多い。特に道府県議会は選挙区の37%で
		無投票となっている。市議会が全体の3.6%、町村議会は30.3%。
		21市町村で定員割れを起こしている。(前回は8町村)
		* 西南学院大学教授 勢一 智子 氏
		総人口の推移、現在の人口減少とそれに続く未来の減少。人口構造

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
		の変化においても団塊ジュニア以降となっても人口は増えず、高齢化は続く。衆議院の年代別投票率をみても若年層になるほど投票率が低いとその傾向はずっと続いている。統一地方選挙における投票率の推移も年々低下しており、その傾向は変わらない。無投票当選者数の割合は年々増加しているが、特に町村議会選挙で上昇している。地方議会において女性議員の割合は依然として低い、徐々には増加している。 人口減少社会における地方議会の役割は、地域の将来像をどう描くかである。地域の持続可能性、こころ豊かな暮らしを選択基準とする。 多様な人材の議会への参画、議員の多様化が必要。
		*近畿大学法学部教授 辻 陽 氏 地方議会は多様。人口規模も370万人から1万人を切るまで多様。報酬も様々で、議員報酬のみで生活可能な、専業化できる議員と兼業しないと生活できない自治体議員まで様々。特に小規模自治体において議員のなり手不足問題がおきている。政務活動費を含め、低い議員報酬の是正は困難。 大規模自治体における課題では、圧倒的に現職が優位になりやすい仕組みとして政務活動費の存在がある。政務活動費は広報費として多額を支出する傾向があり、知名度をあげることができる。新人候補が不利。
		*「Stand by Women」代表 濱田 真理 氏 地方議員に対するハラスメントの現状 立候補を検討中、または立候補

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
10 月 26 日	課題討議 「議員のなり手 不足問題への取 組報告」	準備中に、有権者や支援者、議員等からハラスメントを受けた人は、
		全体の61.8%。様々なハラスメント、セクハラ、パワハラ、マタハラ
		等の被害がある。有権者からのハラスメントもある。
		ハラスメントを無くすための取り組み。相談窓口の設置、啓発や研修、
		監視機関の設置。ハラスメントに関する条例の制定。現在、32条例
		が確認されている。女性議員のハラスメント相談センターを開設。
		相談体制や議会内のルール作りが重要。
		*北九州市議会議長 田仲 常郎 氏
		議員と市民との意見交換会の開催 そのLive配信。
		中学生議会（ドリームサミット）の開催
		議会棟視察ツアー（平和のまちスタディーツアー）の開催
		様々な議員立法（商店街の活性化、中小企業振興、子どもを虐待から
		守る、子ども読書活動推進条例等）の設置
		大正大学社会共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭 氏
		登別市議会議長 辻 弘之 氏
		目黒区議会議員 たぞえ 麻友 氏
		枕崎市議会議長 永野 慶一郎 氏
		直近の地方統一選挙 投票率は一部を除いて過去最低を記録。無投票当
		選も深刻化、定数割れも発生。新たな傾向として女性議員割合が増加し
		過去最高となった。

月 日	視 察 先	視察結果（参考となった事項、考察）
		議員のなり手不足は深刻で、結果として住民自治の劣化を招く。
		政策競争がなくなり、有権者意識が低下する。さらに、草の根民主主義・地域民主主義が衰退し、最終的には国政の劣化につながる。
		議員のなり手不足問題について。条件の悪さ、人口の減少と様々な要因がある。なり手不足の結果として地方政治が劣化、構造が変化する。
		議員数の減少、政治的無関心層の増加と反動としてのポピュリズムの台頭。
		なり手不足の解消として。議会の存在意義の確認。議員の報酬等条件整備、報告会や意見交換会等で情報の発信、新しい層の開拓、夜間議会の開催、政策サポーター、議会モニター、住民総会等。女性議員の増加。会社員など多様な人材の参画。法律改正の議論。
		「なり手」を育てる。登別市の例。地方議員の養成講座。市の規模に
		なり手不足の要因は、市の規模によるが、報酬、組織、地縁など様々なものがあるが、現世代が次世代の地域リーダーの発掘に積極的になるべきではないか。
		届きづらい女性の声を政治につなぐ。「若手女性議員のネットワーク&ママ議員の議員インターン」女性に、議員としてのキャリア、議員になる方法、勉強会の開催を行う。女性が議員活動を行いやすい環境づくり。住所の非公開、旧姓の使用、ハラスメントの防止。インターン制度

[illegible]

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 桜井 篤

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果(参考となった事項、考察)
10月25日	北九州市 西日本総合展示 場 新館	全国議長会研究フォーラム in 北九州 ◎基調講演 「躍動的でワクワクする市議会に」 大正大学教授・地域構想研究所長 片山善博 氏(元鳥取県知事) ○地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証する。 ・議会が最高決定機関だが、住民が議会に関心のないことは由々しき事態である。 ・住民が議会に関心を持ってもらうようにすることが地方議会改革である。 ・DX:デジタル化 GX:脱カーボン トランスフォーメーションが仕事のやり方、地域の体質、風土をがらりと変えていく。 ・役所の透明化、情報公開など住民の目線で見たとき欠けているものがある ○日本の地方議会に欠けているものは何か ・議場の公開の場での真剣な議論がない＝予算や議案が上程されてからほぼ無傷で可決される。(鳥取県知事のときには、修正案の提出が多かった) ・税金の議論がほとんどない(税率は変動しうるもの)＝本当に必要なお金が足りなければ税率を上げればよい。もちろん上げなくてもいいように、不要なものは削減する。 ・住民の声が聞こえてこない(公開の場での発言の機会がない) 外国では公開の場で市民の意見を聞いている。それを何回か繰り返し、最後に議会で議決する。日本でも税率を議論する、住民が参加できる機会を創ってほしい。予算はていねいに議論してほしい。 ○現行の議会の権限を活用して、もっと積極的に取り組むべきこと ・もっと議案をていねいに審議する。執行部の説明を鵜呑みにしないで裏を取る。(執行部は、うそつかないが、上手に言うてくる。) ・大学のゼミである議会の委員会を傍聴した。中学校の統廃合の件で保護者の反対はないと説明していたが、保護者は実際は反対していた。) ・委員会に当事者を呼んで事実を聞いてみればよい。 ・公聴会の制度はあるが、国会のまねをしているだけで、活用されていない。 ・条例や規則の制定・改正で市民の意見を聞く場を作ればよい。 ・町名変更や住所表示の変更は市民の意見が分かれるが、住民アンケートをしないで可決する。市がアンケートをしないなら議会がやればよい。 ・教育委員会にもっと目配りを！次世代を担う人を育てる大切な部署なのに、現場が疲弊している。不登校やいじめが多いのは先生が忙しすぎるから、なり手不足のため、応募者が少なく、定員を採用しようとすると質が下がる。学校はブラック職場で、残業が多く部活の指導などもある。 ・学校の労働環境管理は市教育委員会の責任。鳥取県では小学校1,2年生

		は 30 人学級としている。国の負担超過分は県と市町村が話し合って半分ずつ負担している。 ・教育委員の選任では議会で議論がないが、教育委員として相応しいかどうかは議会が本人を呼んで話を聞き、しっかりと吟味して良くなければ変える。日銀総裁を選ぶ際には、国会は本人から話を聞いている。 ・教育長は県教委にもの言える人でなくてはならないが教員上がりだとももの言えないので良くない。 ○今、振り返って議会に感謝していること ・男女共同参画推進条例を制定してもらった。(議員立法で、各種審議会等の男女比率をほぼ同数とする。) ・鳥取県職員の男性の育児休業取得率は全国トップ(12月議会中に部長が休暇を取ったが、2月議会で休暇中のことを報告させた。)
10月25日	北九州市 西日本総合展示場 新館	◎パネルディスカッション 「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」 ■コーディネーター 谷 隆徳 氏 [日本経済新聞編集委員] 「統一地方選を振り返る」 ■パネリスト 勢一 智子 氏 [西南学院大学法学部教授] 辻 陽 氏 [近畿大学法学部教授] 濱田 真里 氏 [Stand by Women 代表 女性議員のハラスメント相談センター共同代表] 田仲 常郎 氏 [北九州市議会議長] * 各パネリストの発言資料詳細は、別添資料集を参照
10月26日	北九州市 西日本総合展示場 新館	◎パネルディスカッション 「議員のなり手不足問題への取組報告」 ■コーディネーター 江藤 俊昭 氏 [大正大学社会共生学部公共政策学科教授] ■パネリスト 辻 弘之 氏 [登別市議会議長] たぞえ麻友 氏 [一般社団法人 WOMAN SHUFT 理事 目黒区議会議員] 永野慶一郎 氏 [枕崎市議会議長] * 各パネリストの発言資料詳細は、別添資料集を参照

10月26日	北九州市 小倉魚町銀天街	◎北九州市内視察（その1） ○小倉魚町銀天街でのSDGsへの取組 講師 魚町商店街振興組合理事長 梯 輝元 氏 ・2010年に出来た通称「魚町エコルーフ」は魚町1丁目と2丁目を分ける国道199号線に架かる透過性の太陽光パネルを載せた屋根で、5kw/hを発電。アーケードの電力の一部として活用されている。 ・LED照明や光触媒塗装で環境への配慮も万全で、現在アーケードで消費される電力は、すべてが自然エネルギー由来のもの。電気料金の1%が途上国支援団体に寄付されている。 ・翌2011年には通行量の減少や空き店舗の増加を解消するため、新たな人の流れを生み出す取組にも着手。遊休不動産を活用しエリア再生のビジネスプランを創出する実践型スクール「リノベーションスクール」を全国に先駆けて開催した。 ・リノベーションで建物のワンフロアを小分けにし、1〜2坪くらいのスペースをたくさん作り、一物件の賃料を下げることで創業間もない事業主や団体、若い人たちにも借りてもらいやすくした。 ・多くの若手創業者たちが商店街に店を構え、学生や親子連れなど、それまでには見られなかった若い人々が行き交うようになった。 ・大学生を中心とする地域実践活動拠点「北九州まなびとESDステーション」、子育て支援施設「ママトモ魚町」、規格外野菜の販売で廃棄野菜削減に貢献する「アルク農業サービス」など、地域社会の課題解決に向けて活動しているさまざまな団体も商店街に仲間入りした。 ・北九州市は2018年、経済協力開発機構（OECD）からアジア初の「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に認定された。魚町商店街振興組合はこれをきっかけに日本初の「SDGs商店街」を宣言。それまでの取組をSDGsの17項目に照らし合わせたら、ほとんどの項目に当てはまることが分かった。 ・先進性と行動力を活かして商店街の魅力を向上させ、人を呼び込む努力をしてきた商店街。それがSDGsという時代の流れと合致した。 ・こうした取組が実を結び、同商店街は2019年、外務省が主催する「ジャパンSDGsアワード」で最高賞の内閣総理大臣賞を受賞した。商店街という市民に近い立ち位置でSDGsに取り組む姿勢や積み重ねてきた実践力、SDGs17のほぼ全ての目標に対して包括的に取り組んできた実績などが評価された。受賞以降、商店街には視察や修学旅行生の見学要請も増えている。 ・最近、様々な企業と手を結んだ取組も特徴的で、商店街理事の名刺はエプソンとのコラボレーションで乾式古紙再生システムを活用した再生紙で作られたもので、印刷は市内の障害者自立支援施設で行っている。 *講演後に魚町銀天街を徒歩で現地視察した。
--------	-----------------	---

10月26日	コワーキングスペース「COMPASS 小倉」	◎北九州市内視察（その2） 北九州市産業経済局スタートアップ推進課 ○スタートアップ・エコシステム推進拠点都市 北九州市の取組 ・北九州市が目指すスタートアップ・エコシステム 2020年7月、内閣府から「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」に選定された。「北九州市の強みである「環境産業、ロボット産業、理工系大学の集積、北九州学術研究都市」やDX分野を中心に、産学官金が連携してスタートアップを支援し、新たな産業を創出し産業の活性化を図っている。 ・創業支援拠点 COMPASS 小倉は、創業支援の中核施設として、他の創業支援機関と連携した支援を実施している。国家戦略特区制度を活用した北九州市開業ワンストップセンターや雇用労働相談センターの設置やJETRO スタートアップコネク트의開設など、国の制度や関係団体との連携を通じて COMPASS 小倉の機能を一層強化している。 ・市内の主なコワーキング施設としては、ATOMica 九州、コワーキングスペース秘密基地、学術研究都市産学連携施設、DISCOVERY coworkinng、TOMOSUBA、GYM LABO などがあり、市中心部だけでなく北九州学術研究都市内や九州工業大学内にも交流の場が誕生している。 ・スタートアップ支援の主な取組は、まず機運の醸成として起業環境の整備や小中学生向けアントレプレナーシップ教育、スタートアップと学生の交流会などを行うほか、創業支援施設 COMPASS 小倉独自の伴走支援プログラムや民間14社（安川電機等）の実行委員会による伴走支援プログラムがある。 スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業として実証支援には補助率2/3で最大250万円、事業化支援には補助率2/3で最大2,000万円を助成するほか、GAP 資金による研究シーズの事業化支援やトライアル発注による公共調達支援、市内企業との共創支援、コーディネートや人材マッチングなど人材支援も行っている。 ・2022年5月、大学発のスタートアップ創出に向けた取組として、JSTの大学発新産業創出プログラムにおいて、九州工業大学と九州大学を主幹機関とするコンソーシアムの提案が採択された。主な取組としては企業活動支援プログラムの運営、アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営、起業環境の整備、拠点都市のエ北九州市の強みである「環境産業、ロボット産業、理工系大学の集積、北九州学術研究都市」やDX分野を中心にテック系エコシステム拠点都市を形成。 エコシステムの形成・発展で、令和8年度末の目標として155社の起業、年間12,000人のアントレプレナーシップカリキュラムの受講者数を目指している。 ・地元企業や学生との交流としては、スタートアップ・学生双方のピッチタイムを設け、自社へのインターンや参画の案内、学生が取り組むプロジェクトや活動を発表するなど、地元学生とスタートアップとの交流会を毎月開催している。
--------	------------------------	---

		・スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業の実績として、令和4年度認定が8社、令和5年度は18社、合計26社のVC等が北九州市のスタートアップ・エコシステムの発展に協力している。 ・令和5年度に採択された「行政DX推進」「ものづくりDX推進」「未来産業（半導体・宇宙）創出」分野では、全方向に自由に移動可能な搬送・作業ロボットの開発・販売、電気自動派や再エネなどの次世代パワーエレクトロニクス分野において期待される次世代パワー半導体の研究開発、救急・集中治療向け医療データシステムの開発、生成AIを活用したソリューションの提供などが進められている。 またAI・ロボット等の先端技術を活用した実証では、老朽化した公共施設の落下危険のある外壁をドローンで除去するものや、ドローンによるカラスの追い払い・誘導、AIカメラによるイノシシ等生息域調査などがある。 ・メイカーズオープンイノベーショントライアル事業は、共創企業の関心領域やテーマなど、ものづくりのアイデアを全国から募集するもので、試作品開発やプロダクト回収、旅費など協業支援金（各社最低100万円～）を支給し、このプロジェクトがスタートした平成29年度以降、製品販売や資金調達に成功したスタートアップ企業を輩出しており、これまでの6年間で計28件が採択されている。 ・スタートアップ支援事業の実績としては、2023年9月時点で資金調達が18社、資金調達総額が55億円、製品リリースが18件、市外からの進出数25社、市内拠点の新規雇用者47人となっている。
--	--	--

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名 青木 敏明

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果(参考となった事項、考察)
10月25日	北九州市 西日本総合展示場	全国議長会研究フォーラム in 北九州 ※ 基調講演 「躍動的でワクワクする市議会に」 大正大学教授・地域構想研究所長 片山善博 (元鳥取県知事) ◆地方議会をめぐる現状とこれまでの地方議会改革を検証する。 ・議会が最高決定機関だが、近年、住民が議会に関心がない、自分たちの生活に関係ないとする傾向が強い。 ・住民の議会に対する関心を高める事こそがいま必要で、それが議会改革。 ・DX:デジタル化 GX:脱カーボン トランスフォーメーションが仕事のやり方、地域の在り方、風土すらも変えていく可能性が高い。 ・行政の可視化、情報公開など住民の目線で現状を見ると、不十分である。 ◆日本の地方議会に欠けているものは何か ・公開の場での真剣でガチンコな議論がない＝予算や議案が上程されてからほぼ修正なしで可決される。(鳥取県知事のときには、修正案の提出が多数) ・税金の議論がほとんどない(税率は変動しても良いもの)＝本当に必要なお金が足りなければ税率を上げればよい。もちろん無駄を省き税率を上げない努力が必要。不要なものは削減する。 ・住民の声が届いていない。外国では公開の場で市民の意見を聞いている。それを繰り返しながら、最終的に議会が議決する。日本でも税率を議論し、住民が参加する機会がぜひ必要である。予算は丁寧な議論をするべきである。 ◆議会の持つ権限を活用して、もっと積極的に取り組むべきことは何か ・議案を一つ一つ時間をかけ、丁寧に審議する。理事者の説明を鵜呑みにしないで裏付けを取る。(理事者は、原則、嘘をつかないが、都合の良いこと、上手に説明する傾向がある。) ・大学のゼミである議会の委員会を傍聴した。学校の統廃合の問題で保護者の反対はないと理事者は説明していたが、実際は反対していた。 ・本来なら、委員会にPTA関係者や保護者を呼んで事実を確認すればよい。 ・条例や規則の制定・改正については、市民から広く意見を聴いてみるのが良い。 ・様々な行政課題に対して、議会が市民に対して意見を聴く(アンケートをとるのも手法として検討すべきだ。) ・教育委員会は、地域の未来を担う人を育てる、教育する重要な部局、現場は多忙で疲弊し、働き方改革が必要である。不登校やいじめが多い要因の一つは、先生の多忙で、厳しい職場環境なので、応募者が少なく、必要な定員を満たすように採用すると教師の質が下がる。いまや学校はブラックな職場で、残業が多く部活の指導などもある。部活の地域移行でどのように改善されるのかは未だ不透明だ。 ・学校の労働環境管理は市教育委員会の責任。鳥取県では小学校1,2年生

10月25日	北九州市 西日本総合展示場 新館	は30人学級としている。国の負担超過分は県と市町村が折半し、負担している。 ・教育委員の選任に関しては、議会で議論することは稀で、教育委員としての資質や見識について、議会が委員候補を呼んで話を聞き、しっかりと検討していく必要がある。国政では、日銀総裁等を選ぶ際には、本人を招致して話を聞いている。 ・教育長は県教委にしっかりと意見が言える人でなくては駄目、教員職員からの教育長だとものが言えない傾向が強くて良い人選とは思えない。 ◆知事時代を顧みて、議会に感謝していること ・男女共同参画推進条例を議員立法で制定し、各種審議会等の男女比率をほぼ同数とすることが出来た。 ・鳥取県職員の男性の育児休業取得率は全国トップ（12月議会中にある部長が育児休業を取ったが、2月議会ですらの体験報告をしてくれたことで、育休をとりやすくなった。）
		※パネルディスカッション 「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」 コーディネーター 谷 隆徳 氏 [日本経済新聞編集委員] 「統一地方選を振り返る」 ◆パネリスト 勢一 智子 氏 [西南学院大学法学部教授] 辻 陽 氏 [近畿大学法学部教授] 濱田 真里 氏 [Stand by Women 代表 女性議員のハラスメント相談センター共同代表] 田仲 常郎 氏 [北九州市議会議長]
10月26日	北九州市 西日本総合展示場	◎パネルディスカッション 「議員のなり手不足問題への取組報告」 ◆コーディネーター 江藤 俊昭 氏 [大正大学社会共生学部公共政策学科教授] ◆パネリスト 辻 弘之 氏 [登別市議会議長] たぞえ麻友 氏 [一般社団法人 WOMAN SHUFFT 理事 目黒区議会議員] 永野慶一郎 氏 [枕崎市議会議長]

10月26日	小倉魚町銀天街	◎北九州市内視察 I ○小倉魚町銀天街での SDGs への取組 講師 魚町商店街振興組合理事長 梯 輝元 ・お客様の往来数の減少や空き店舗の増加を解消するため、新たな人の流れを生み出す事業に着手。遊休不動産を活用した、エリア再生実践型スクール「リノベーションスクール」を全国に先駆けて開催。 ・リノベーションで建物のワンフロアを小分けにし、一つの物件の賃料を下げることで創業間もない芸術作品を制作する方や団体に安価で貸出ている。 ・2010年に完成した「魚町エコルーフは魚町1丁目と2丁目を分ける国道199号線に架かる透過性の太陽光パネルをアーケードの屋根に設置して、5kw/hを発電。アーケードの電力の一部として活用されている。 ・LED照明や光触媒塗装を使い環境への配慮をして、アーケードで消費される電力は、すべて自然エネルギー。電気料金の1%を途上国支に使われている。 ・北九州市は経済協力開発機構（OECD）からアジア初の「SDGs 推進に向けた世界のモデル都市」に認定され、これまでの商店街の取組を SDGs のターゲット 17 項目と照らしたら、ほぼすべての項目に当てはまったことから、魚町商店街振興組合は、日本初の「SDGs 商店街」を宣言した。 ・先進性と行動力・アイデアが商店街を特徴づけ、人を呼び込む努力をしてきた商店街が、全世界的な SDGs の流れと符合した。 ・商店街は 2019 年、「ジャパン SDGs アワード」で内閣総理大臣賞を受賞した。受賞以降、商店街には視察や修学旅行の見学増えている。
--------	---------	---

10月26日	コワーキングスペース 「COMPASS 小倉」	※北九州市内視察 II 北九州市のスタートアップの取り組みについて視察 ◆スタートアップ・エコシステム推進拠点都市 北九州市の取組 2020年7月、内閣府から「スタートアップ・エコシステム推進拠点都市」に選定された。北九州市はTOTOや安川電機などの地元企業が協力して環境産業、ロボット産業、理工系大学の集積、北九州学術研究都市やDX分野を中心に、産学官金の連携によりスタートアップを支援し、新たな産業を創出（起業）し産業の活性化・税収増を目指している。日本で一番起業に優しい都市を合言葉にスタートアップ支援に取り組んでいる。 ・創業支援拠点 COMPASS 小倉は、起業支援の拠点施設として、他の起業支援機関とも連携し支援を行っている。 ・スタートアップ支援で私が注目したのは、アントレプレナーシップ教育についてである。日本の教育現場では、アントレプレナーシップ教育を受ける環境が諸外国と比較して、低く。起業家精神や、創造的価値を自らが考え切り拓く力が弱いと指摘されている。北九州市では小学生、中学生を対象にアントレプレナーシップ教育を展開し、今後スタートアップを支えていく人材育成に取り組んでおり、素晴らしいと感じた。 12月議会の一般質問ではアントレプレナーシップ教育について、本市の取り組みや今後の方針について質問をしたいと考える。
--------	----------------------------	--

会派支出 ①

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 5年 9月 27日 ✓ (開催時期が10月の為、10月支出分として計上)			
支 払 先	加藤 英夫／箱山 正一／西脇 かおる／市川 和彦			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	会 費	第85回全国都市問題会議(10/11~13) 参加費(@¥10,000×4名分)	40,000円
	研究○研修費		振込手数料	880円
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	その他の経費			
			合 計	40,880円
(領収書添付欄)				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

ご依頼日	05 年 09 月 27 日										私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。										
お振込先	[銀行] [信用金庫] [信用組合] [協同組合]										振込金額										
	[銀行] [信用金庫] [信用組合] [協同組合]										[金額欄]										
お受取人	支店(営業部)(出張所)										振込手数料(消費税込)										
	[支店欄]										[手数料欄]										
ご依頼人	お名前(漢字)										お名前(漢字)										
	[お名前欄]										[お名前欄]										
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)																					

- ◎振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
- ◎振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
- ◎やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。
お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。



株式会社 八十二銀行

4200②

請求書発行日:2023/09/15

1 / 2

株式会社JTBジェイネット東北
所長 鎌田 友子
〒980-8520
宮城県仙台市青葉区一番町3-7-23
明治安田生命仙台一番町ビル3階
担当者: [REDACTED]
請求書番号: 223394317000295001
登録番号: T8010701012863



請求書

長野市議会 新友会 様

下記のとおり請求申し上げます。

請求額合計 ￥40,000 (税込)

イベント名 第85回全国都市問題会議

イベント会期 2023/10/12 ~ 2023/10/13

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
	￥40,000 ✓	￥0 -
(10%対象)	￥0	￥0 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥40,000	￥0 ※2

入金額 ￥0

請求残額 ￥40,000

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

請求書備考

お支払期限 2023/09/29

口座情報	
銀行名	みずほ銀行
支店名	[REDACTED]
口座種別	[REDACTED]
口座番号	[REDACTED]
口座名義	株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

請求明細

請求書発行日: 2023/09/15

2 / 2

請求額合計 ￥40,000 (税込)

【内訳】

イベント名		第85回全国都市問題会議			
イベント会期		2023/10/12 ~ 2023/10/13			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 北沢 哲也 様(申込者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 加藤 英夫 様(北沢 哲也 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 箱山 正一 様(北沢 哲也 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
2023/09/07	2023/10/12~13 会議参加費 西脇 かおる 様(北沢 哲也 様:同時登録者)	¥10,000	1	¥10,000	※2
① 請求額合計				¥40,000	¥0
(10%対象)				¥0	¥0
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥40,000	¥0
② 入金額				¥0	
③ 請求残額				¥40,000	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

当初、北沢哲也議員が参加予定であったが、
副議長に就任、公務が同じ日程で入ったため、
急遽、市川和彦議員へ変更となった。

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 5年 9月 27日 (開催時期が10月の為、10月支出分として計上)			
支 払 先	加藤 英夫／箱山 正一／西脇 かおる／市川 和彦			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	第85回全国都市問題会議(10/11～13) 視察費用(@¥11,000×3名分)	33, 000円
	研 究○修 費		振込手数料	880円
	調 査 旅 費	事 務 費	視察費用1名キャンセル分 (取消手数料として参加費の30%)	3, 300円
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
	合 計			／ 37, 180円

(領収書添付欄)

<追記事項>

※北沢哲也議員 →市川和彦議員へ変更(北沢議員が副議長に就任、公務と重なったため)

※行政視察(一人当たり@¥11,000)を当初4名参加で申込み済であったが、都合により一人分をキャンセル、直前であったため30%の取消手数料を差し引いた残り7,700円を返金いただくことになった。11/13付新友会口座あて返金を確認。

2日目視察費用
 11,000 × 4名
 44,000 市川議員 参加不可
 7,700 返金 実質 3,300 円
 30%は自己負担
 他3名予定通り
 北沢議員 → 代理 市川議員出席

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

ご依頼日	05 年 09 月 27 日										私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。													
お振込先	04 03 00 00 00 00 00 00 00 00										① ② ③ ④				振込金額									
	銀行 信金 信組 農協他														百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円									
お受取人	支店 (営業部) (出張所)										振込手数料 (消費税込)													
	普通 当座 貯蓄 その他										領収済 後納													
ご依頼人	フリガナ										振込金額 他金融機関あて 当行あて													
	おなまえ(漢字)										3万円未満 660円 330円 (左記以外)													
ご依頼人	フリガナ										3万円以上 880円 550円													
	おなまえ(漢字)										円													
長野市議会新友会 様										●振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。 ●振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。 ●やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。														
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)										・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。 ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。 お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。														



株式会社 八十二銀行

4200②

請求書発行日:2023/09/20

1/2

株式会社JTBジェイネット東北
所長 鎌田 友子
〒980-8520
宮城県仙台市青葉区一番町3-7-23
明治安田生命仙台一番町ビル3階
担当者: [REDACTED]
請求書番号: 223394317000295002
登録番号: T8010701012863



請求書

長野市議会 新友会 様

下記のとおり請求申し上げます。

請求額合計 ￥44,000 (税込)

イベント名 第85回全国都市問題会議

イベント会期 2023/10/12 ~ 2023/10/13

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
￥44,000	￥4,000	-
(10%対象)	￥44,000	￥4,000 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥0	￥0 ※2

入金額 ￥0

請求残額 ￥44,000

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

請求書備考

お支払期限 2023/09/29

口座情報
銀行名 みずほ銀行
支店名 [REDACTED]
口座種別 [REDACTED]
口座番号 [REDACTED]
口座名義 株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

請求明細

請求書発行日: 2023/09/20
2 / 2

請求額合計 ￥44,000 (税込)

【内訳】

イベント名		第85回全国都市問題会議			
イベント会期		2023/10/12 ~ 2023/10/13			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2023/09/19	2023/10/13 12:10~18:30 【E:港】「海から拓け、海とともに生きる街を海から望む」視察コース ○北沢 哲也 様	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/09/19	2023/10/13 12:10~18:30 【E:港】「海から拓け、海とともに生きる街を海から望む」視察コース 加藤 英夫 様	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/09/19	2023/10/13 12:10~18:30 【E:港】「海から拓け、海とともに生きる街を海から望む」視察コース 箱山 正一 様	¥11,000	1	¥11,000	10%
2023/09/19	2023/10/13 12:10~18:30 【E:港】「海から拓け、海とともに生きる街を海から望む」視察コース 西脇 かおる 様	¥11,000	1	¥11,000	10%
① 請求額合計				¥44,000	¥4,000
(10%対象)				¥44,000	¥4,000
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥0	
③ 請求残額				¥44,000	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

当初、北沢哲也議員が参加予定であったが、

副議長に就任、公務が同じ日程で入ったため、

急遽、市川和彦議員へ変更となった。

	年 月 日	摘 要	お支払金額	お預り金額	差 引 残 高	部 号
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18	05-11-13	DTU	JTBシ ^o エイネットトウホク	7,700	*10,106,492	
19	05-11-13	DTU	JTBシ ^o エイネットトウホク	13,000	*10,119,492	
20						
21						
22						
23						

記号説明 D...現金入金 DT...当座入金 W...
 当座振替入金 ... 振替入金 R...
 前払金による入金や当座貸付・貸付の返済等、そのほか
 ...
 ...

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支払日	☒ 令和 5年 9月 27日、 (開催時期が10月の為、10月支出分として計上)			
支払先	加藤 英夫/箱山 正一/西脇 かおる/市川 和彦			
活動に要 した経費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	第85回全国都市問題会議(10/11~13) ホテル宿泊代金	100,000円
	研究(研)修費		振込手数料	880円
	調査旅費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報・広聴費			
	人件費			
	事務所費			
	その他 の 経費			
合 計			100,880円	
(領収書添付欄)				
<追記事項> ※北沢哲也議員 →市川和彦議員へ変更(北沢議員が副議長に就任、公務と重なったため) ※ホテル変更による払戻し ホテルグローバルビュー八戸(@¥17,500)よりシティパークホテル八戸(@¥11,000)へ変更 (変更による手数料等はナシ)。既に全額支払い済みであったため、グローバルビュー八戸の 金額をシティパーク八戸へ充当し、その差額分(2泊分¥13,000)を返金いただくことになった。 11/13付新友会口座あて返金を確認。 [結 果] *スマイルホテル ¥13,000×3名×2日 ¥78,000 *シティパークホテル八戸 ¥11,000×1名×2日 ¥22,000 合計¥100,000				

預金払戻請求書による振込受付書(兼手数料受取書)
振込金受取書(兼手数料受取書)

電信扱

ご依頼日	05 年 09 月 27 日			私は振込規定を承諾のうえ、以下のとおり振込を依頼します。		
お振込先	☐ 銀行 ☐ 信金 ☐ 信組 ☐ 農協他			振込金額	百億 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円 [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	
	支店 (営業部) (出張所) [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []					
お受取人	預金種目	☐ 普通 ☐ 当座 ☐ 貯蓄 ☐ その他			口座番号	[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
	フリガナ	カ・ツ・エ・イ・テ・イ・レ・[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []				
ご依頼人	おなまえ(漢字)					
	(株) JTB 様					
ご依頼人	フリガナ					
	サカノツキカイシン エウカイ [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []					
おなまえ(漢字)						
長野市議会新友会 様						
日中のご連絡先(電話・携帯番号) (026)-(226)-(4911)						

振込手数料 (消費税込)

振込金額	他金融機関あて	当行あて
3万円未満	660円	330円
3万円以上	880円	550円

(左記以外) [] [] [] [] 円

◎振込先銀行への通知は、受取人名等をカナ文字により送信します。
 ◎振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
 ◎やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

・お振込は便利でお得なATM振込をご利用ください。
 ・午後2時以降は窓口が大変混雑いたします。
 お振込はできるだけ午後2時までにご依頼ください。

8
出納済
5.9.27
長野市議会新友会
入印紙
現金・切手
200円貼付
振込手数料が
50円未満非課税
50円以上非課税
非課税
J. 自店ご本人あての場合
はすべて200円貼
付

株式会社 八十二銀行

4200②

請求書発行日:2023/09/26

1 / 2

株式会社JTBジェイネット東北
所長 鎌田 友子
〒980-8520
宮城県仙台市青葉区一番町3-7-23
明治安田生命仙台一番町ビル3階
担当者: [REDACTED]
請求書番号:223394317000295005
登録番号:T8010701012863



請求書

長野市議会 新友会 様

下記のとおり請求申し上げます。

請求額合計 ￥113,000 (税込)

イベント名 第85回全国都市問題会議

イベント会期 2023/10/12 ~ 2023/10/13

請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
	￥113,000	￥10,272 -
(10%対象)	￥113,000	￥10,272 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥0	￥0 ※2

入金額 ￥0

請求残額 ￥113,000

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

請求書備考

お支払期限 2023/09/29

口座情報
銀行名 みずほ銀行
支店名 [REDACTED]
口座種別 [REDACTED]
口座番号 [REDACTED]
口座名義 株式会社JTB

明細は次頁以降をご参照ください。

当初、北沢哲也議員が参加予定であったが、
副議長に就任、公務が同じ日程で入ったため、
急遽、市川和彦議員へ変更となった。

請求明細

請求書発行日: 2023/09/26

2 / 2

請求額合計 ￥113,000 (税込)

【内訳】

イベント名		第85回全国都市問題会議			
イベント会期		2023/10/12 ~ 2023/10/13			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	税区分 内消費税
2023/09/02	2023/10/11 スマイルホテル八戸／一泊朝食付(シングル／一泊朝食付) 北沢 哲也 様	¥13,000	1	¥13,000	10%
2023/09/02	2023/10/11 スマイルホテル八戸／一泊朝食付(シングル／一泊朝食付) 加藤 英夫 様	¥13,000	1	¥13,000	10%
2023/09/02	2023/10/11 スマイルホテル八戸／一泊朝食付(シングル／一泊朝食付) 箱山 正一 様	¥13,000	1	¥13,000	10%
2023/09/02	2023/10/12 スマイルホテル八戸／一泊朝食付(シングル／一泊朝食付) 北沢 哲也 様	¥13,000	1	¥13,000	10%
2023/09/02	2023/10/12 スマイルホテル八戸／一泊朝食付(シングル／一泊朝食付) 加藤 英夫 様	¥13,000	1	¥13,000	10%
2023/09/02	2023/10/12 スマイルホテル八戸／一泊朝食付(シングル／一泊朝食付) 箱山 正一 様	¥13,000	1	¥13,000	10%
2023/09/07	2023/10/11 ホテル グローバルビュー八戸(シングル／一泊朝食付) 西脇 かおる 様	¥17,500 ⇒ 11,000	1	¥17,500 ⇒ 11,000	10% 変更
2023/09/07	2023/10/12 ホテル グローバルビュー八戸(シングル／一泊朝食付) 西脇 かおる 様	¥17,500 ⇒ 11,000	1	¥17,500 ⇒ 11,000	10% 変更
① 請求額合計				¥113,000	¥10,272
(10%対象)				¥113,000	¥10,272
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥0	
③ 請求残額				¥113,000	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

政務活動費支出命令書(会派支出)

新友会

会派名

支 払 日	✓ 令和 5年 10月 6日 /			
支 払 先	加藤 英夫 / 箱山 正一 / 西脇 かおる / 市川 和彦			
活 動 に 要 し た 経 費	使 途 区 分	経費の内訳、算出根拠等		金 額
	(該当項目に○)	旅 費	第85回全国都市問題会議(10/11~13) 旅 費(JR切符代等)	175,280円 /
	研 究 ① 修 費			
	調 査 旅 費			
	資 料 作 成 費			
	資 料 購 入 費			
	広 報 ・ 広 聴 費			
	人 件 費			
	事 務 所 費			
	そ の 他 の 経 費			
			合 計	/ 175,280円 /
(領収書添付欄)				

新友会 政務活動行政視察

青森県八戸市

(八戸市公会堂・公会堂文化ホール(八戸市役所 隣))

令和5年10月11日(水)～13日(金)

< 通常期 >

旅 費 額 明 細

鉄 道	行 先	自 長野	大宮	八戸			至 本八戸	運 賃	グリーン料金
	路 程	192.1 km	601.6 km	5.5 km	km	km	799.2 km	9,900 円	0 円
	急行 料金	特別職 3,170 円	6,590 円	円	円	円	計 9,760 円	小計 特 19,660 円	
	一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自 本八戸	八戸	大宮			至 長野	運 賃	グリーン料金
	路 程	5.5 km	601.6 km	192.1 km	km	km	799.2 km	9,900 円	0 円
	急行 料金	特別職 6,590 円	3,170 円	円	円	円	計 9,760 円	小計 特 19,660 円	
	一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	長野駅～本八戸までの片道距離:799.2kmとなり601kmを超える ※片道の営業キロが601km以上の往復乗車の場合は、「行き」「帰り」の運賃がそれぞれ1割引きと なることから上記の片道運賃となっています。								
	船	行 先	自					至	運 賃
路 程		km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
急行 料金		特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
一般職		G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
行 先		自					至	運 賃	グリーン料金
路 程		km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
急行 料金		特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
一般職		G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
行 先		自					至	運 賃	グリーン料金
路 程		km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
賃	行 先	自					至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
	一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自					至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
	急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円	
	一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円	
	行 先	自					至	運 賃	グリーン料金
	路 程	km	km	km	km	km	0.0 km	円	0 円
急行 料金	特別職 円	円	円	円	円	計 0 円	小計 特 0 円		
一般職	G 円	G 円	G 円	G 円	G 円	円	一 円		
								計 特	39,320 円
								一	0 円
車 賃	自 至	円	自 至	円	計	円			
	自 至	円	自 至	円	計	0 円			
航 空 賃	自 至	円	自 至	円	計	円			
	自 至	円	自 至	円	計	0 円			
日 当	定額1日	1,500 円	3 日	計 特	4,500 円				
	定額1日	円	日	一	0 円				
宿 泊 料	県内・ <u>県外</u> 定額・指定1夜	実費					円		
	県内・県外 定額・指定1夜						円		
食 卓 料									
備 考	■ 宿泊料は、一夜 定額14,800円(特別職)を上限とする実費。(国等の観光支援事業は利用しないこと)							合計	
	■ 鉄道運賃について、片道の営業キロが601km以上の往復乗車となり、「行き」「帰り」の運賃がそれぞれ1割引き適用							特別職	
	■ 調整(条例第24条第4号適用)							43,820 円	
	■ 半日当(10/11移動のみため、10/12参加費に昼食代込みのため、10/13視察に昼食付のため)							一般職	
口								円	
								会計課予備審査処理欄	

書 訳 内 払 支 合 集

[illegible]

※JR交通費+宿泊代(実費) 、

合 計	175,280
-----	---------

第85回全国都市問題会議 開催のご案内

期 日：令和5年10月12日(木)・13日(金)

テーマ：文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展

会 場：八戸市公会堂・公会堂文化ホール

申込期間：令和5年7月24日(月)～8月9日(水)

(主 催)

全 国 市 長 会

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

公益財団法人 日本都市センター

八 戸 (市

(協 賛)

公益財団法人 全国市長会館

日 程

第1日 10月12日(木)

- 9:30 開 会 式
- 9:50 基 調 講 演 東京藝術大学長、アーティスト 日比野 克 彦 氏
- 11:00 主 報 告 青森県八戸市長 熊 谷 雄 一 氏
- 12:00 (昼 食)
- 13:10 一 般 報 告 文化事業ディレクター、演出家 吉 川 由 美 氏
- 14:10 (休 憩)
- 14:30 一 般 報 告 長野県東御市長 花 岡 利 夫 氏
- 15:30 一 般 報 告 (株)鹿島アントラーズFC取締役副社長 鈴 木 秀 樹 氏
- 16:30 (終 了)

第2日 10月13日(金)

9:30 パネルディスカッション

[コーディネーター]

東京大学大学院人文社会系研究科教授 小 林 真 理 氏

[パネリスト]

合同会社imajimu代表取締役 今 川 和佳子 氏

拓殖大学商学部教授 松 橋 崇 史 氏

静岡県沼津市長 頼 重 秀 一 氏

京都府綾部市長 山 崎 善 也 氏

11:50 閉 会 式

閉会後 行 政 視 察 【事前申込者のみ(有料)】

行政視察報告書 管理表

◎代表者

[illegible]

行政視察報告書 (No.1)

令和 5年10月19日

代表者 小泉 栄正 様

報告者氏名 (代表) 加藤 英夫

次のとおり、視察をしましたので関係書類を添えて報告いたします。

1 視察者氏名

加藤 英夫	箱山 正一	西脇 かおる	市川 和彦

2 視察期間

令和 5年10月11日 ～ 令和 5年10月13日

3 視察先、視察事項、選定理由

視 察 日 時	視 察 先	視 察 事 項 及 び 選 定 理 由
令和5年10月12日 9時30分～16時30分	全国都市問題 会議	視察事項：全国都市問題会議 文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展 基調講演・主報告・一般報告
令和5年10月13日 9時30分～16時00分	全国都市問題 会議	視察事項：全国都市問題会議 パネルディスカッション・行政視察
年 月 日 時 分～ 時 分		
年 月 日 時 分～ 時 分		

都市問題会議 報告書

令和5年10月11日 12日

八戸市長主報告

佐藤 菜未

八戸の過去から現在までの変遷をお聞きした。今あるその地域の資源を見直し利用することが大切である。特に八戸市は横丁文化が発展していたので、そこに光を当てているようである。また、空き商業施設をまちなか広場として、中心市街地に賑わいを作り出す。その動きについては、昔からの市民からの反発が強かったが、UターンIターンの若者の活用で、実現をさせることができた。中心地に新たな施設を作るときの反発は大きなものがある。なぜ必要かどのように効率的に利用するかを明確にし、シミュレーションを反対の市民と事前のプチ体験などの方策で乗り切ったようである。

また、近隣地域との連携もこれからは重要になる。具体例として近隣5つの美術館を連携させている。(八戸、十和田、青森、弘前)他にも三陸の各地を結び祭りも行っている。(青森から福島)

八戸市は本の街として力を入れている。市の中心地にブックセンターを設置し、貸す売るだけではなく、書くにも注目し、誰でも執筆がしやすい環境を作っている。また施設の中に、静かに過ごすところとは別に、わいがやエリアを作り、賑やかに過ごせる場所の設置などの工夫をしている。また、町中に本棚を設置していて、市民が平時より本に親しむ環境づくりをしている。この本の街としての取り組みを、さらに学校との連携や福祉との連携にも力を入れているようである。

青森県とはいえ、太平洋側で雪が少ないので、スキーではなくスケートに力を入れている。これに関しても多種多様な施策の取り組みをしているが、八戸市は、他市にはない独自の物事に注力し、工夫をしている。

東御市花岡市長

葡萄についての力の入れ方をアピールしていたが、今回は湯の丸高原に設置した、スイミングプールについての講演であった。湯の丸の標高1750メートルを活かして水泳の高地トレーニングの基礎を築いた。東京オリンピックがトリガーとなったが、国からは見放され、市単事業としてやらざるを得なくなったようだ。勿論市民からの大反対にあい、予算の確保に苦労したが、陸上と水泳の合宿の季節の棲み分けをし、効率よく営業ができていうのである。クラウドファンディング等も活用し、本年完済したとのこと。寄付の理由として、東御市のためでは、集まらなかった。日本のスポーツ発展のためということでは、多くの企業が賛同してくれたようである。合宿地の条件として

- ① 練習施設があること
- ② 休養・宿泊場所があること
- ③ アスリートを支える食事が用意できること
- ④ プライバシー・セキュリティーが確保できること

⑤ 医科学的サポートができること

同時に、市街地からの標高差を利用した大会の誘致も盛んになっているようである。このイベントを通じて、市が潤う仕組みづくりに取り組むとのこと。

鹿島アントラーズの活動報告

プロ野球の球団が、存続できる条件として、30km 圏内に 200 万人の居住が必要。

サッカーの場合は 30km 圏内に 100 万人の居住者が必要。鹿島市は全く不足していたが、近隣市町をフレンドリータウンと設定して、活用している。このフレンドリータウンの中で、職員の教育の観点から他市での働き交流しながら理解を深めている。

また、プロスポーツチームに付随する物や事を、市民サービスとして活用している。チームドクターが空き時間市民を診察。コーチがフィットネスサービス。食育。TPR 動画（選手が出演）作成。キャリアデザイン教室。学校教職員向け教育。部活動コーチなどなど。

市民との交流が多ければ多いほど、ファンが増えスタジアムが賑わう。

結論として、地域活動をしっかりと行っているチームは必然的に来場者数が増える。

プロスポーツを資源として理解することが大切である。

これからのスマートスタジアム構想。デジタル化が必須である。デジタルチケットであれば、来場者の属性がリアルタイムでわかる。アントラーズ等はアンケートをとっていたが（アントラーズは回収率が良かったようである）デジタル化すればオートマチックで回収可能で効率的である。

本市も 4 つのプロチームがあり、位置付けや活用方法など今回の会議の中で学ぶべきものが多くあった。このプロチームを本市の資源と位置づけ、特に該当するスポーツに関係のない市民にも恩恵がありような活用方法を見出すことが大切である。それによりさらに価値が上がるものとする。

第85回 全国都市問題会議 参加報告書

日 時：令和 5年10月12日（木）～13日（金）

場 所：青森県八戸市公会堂・文化ホール

内容（12日）：

- ① アートの役割って何だろう？（東京藝術大学長／アーティスト）
・・・日比野 克彦
- ② 八戸市の文化・スポーツによるまちづくり（青森県八戸市長）
・・・熊谷 雄一
- ③ まちづくりの活力は地域に根ざした文化政策から育まれる（文化事業ディレクター／演出家）
・・・吉川 由美
- ④ 標高差1500mの地勢を活かしたスポーツ・ツーリズムの創出（長野県東御市長）
・・・花岡 利夫
- ⑤ まちづくりにおけるプロスポーツクラブの有効利用（（株）鹿島アントラーズFC取締役副社長）
・・・鈴木 秀樹

内容（13日AM）：

- ・パネルディスカッション「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」
- 【コーディネーター】東京大学大学院人文社会系研究科 教授 小林 真理
- 【パネリスト①】合同会社 imajimu 代表取締役 今川 和佳子
- 【パネリスト②】拓殖大学商学部 教授 松橋 崇史
- 【パネリスト③】静岡県 沼津市長 頼重 秀一
- 【パネリスト④】京都府 綾部市長 山崎 善也

内容（13日PM）：

- ・行政視察「海から拓け、海とともに生きる街を海から臨む」視察コース

所感・学び：

2期目の議員となり、初めての都市問題会議への参加であった。昨今の地方都市を取り巻く状況は、人口減少や少子高齢化の進行や、グローバル化の進展、さらにはデジタル化やグリーン社会の実現に向けて多様性の中で大きく変わろうとしている。これらの状況に適時適切に対応していくためには、あらためて、それぞれの地域がもつ特性や、地域資源を最大限活かしながら新たな時代を切り開いていくことが重要であることを学んだ。今回の「文化芸術」と「スポーツ」は住民の生活に活力と潤いをもたらし、人生を豊かに暮らすうえでのスパイスである。そこから、さらに発展させて鑑賞する、観戦するだけの単発かつ、受け身の提供ではなく、幅広く市役所内の組織を横断してそれぞれの背景をつなぎ、企業や大学、住民を巻き込んだ、まちづくりになっていく可能性を感じる、今回の講演、パネルディスカッションであった。大量生産、大量消費の時代が終わり、次の日本の都市戦略は、まさにスポーツも含めた文化的産業力の育成が必要で、これこそが地方都市間での生き残り競争において重要なカギを握っている。文化は文化だけに閉じたものではなく、教育、福祉、医療、交通、建築などあらゆる社会を構成する側面を貫く発想が必要で、そこに新たなチャンスがあることを学んだ。簡単なことではないが、長野市にも活かせる部分がたくさんあり有意義な学びがたくさんあった。

以上

行政視察報告書 (No.2)

報告者氏名： 西脇 かおる

※視察参加者必須

月 日	視 察 先	視察結果 (参考となった事項、考察)
令和 5 年 10月 12～ 13 日	第 85 回全国都 市問題会議 (八 戸公会堂)	文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展 文化芸術・スポーツは、生活にハリと潤いをもたらし人生を豊かなものにするだけでなく、都市の魅力の向上や持続的な発展にとっても欠かすことのできない要素。文化芸術・スポーツは、人口減少、地域コミュニティの衰退、経済格差の増大など、数多くの課題に直面している自治体にとって、諸課題を克服していくための特効薬になり魅力創出やまちづくりの基盤となる可能性がある。という議題は、スポーツを軸としたまちづくりを推進に注力している私にとって大変学びの多い講演でありました。 基調講演、日比野克彦氏・主報告、熊谷八戸市長・一般報告は、吉川氏・花岡東御市長・鈴木氏の講演があり、特に、花岡東御市長の「標高差 1500mの地勢を活かしたスポーツ・ツーリズムの創出」として「湯の丸高知トレーニング施設」についての講演は、市民の理解を得るまでや、事業のタイミング等も含め、相当なご苦勞がおありのなか、ブレずに事業を成功させた強い信念と行動に脱帽。地域の欠点を欠点とせず地域資源を活用することを成功させた東御市に学ぶ点が大きい。 鈴木氏は、「まちづくりにおけるプロスポーツクラブの有効活用」とし、鹿島アントラーズの取り組みについての講演の中で、行政との連携の重要性、自治体がチームの価値や地域における重要度を認め信頼をおくことが重要であり、地元のプロスポーツクラブを有効に使い切ることが自治体に必要で活用を推進することで、自治体だけではできないことが可能となり、社会課題を解決し、まちづくりを推進することが可能になるとのこと本市に足りていないところではないかと考える。 本市も4つプロスポーツに予算をつけているが、さらに徹底した対応をするべきではないかと考える。本市の厳しい財政状況を鑑み、今後、予算計上するにあたっては、チームの取捨選択、選択と集中が必要になる。

新友会会長 小泉栄正 様

市川和彦

第 85 回 全国都市問題会議 出席報告

「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展」

「文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力」についての研修

12 年前議員に成った頃、『sports コンベンション』と言う言葉がはやった・・・。

そんな中、私自身は長野市におけるスポーツを軸とする施策展開を議員本会議で指摘、当時教育委員会に有った体育課と文化芸術課を教育委員会から市長部局に所管替えさせる提言を行った結果、現在の市長部局にある文化スポーツ部の設立と成った。

議員提案として結実させた経験が有る。

今回の都市会議で検討する事の必要性としては

- 1、スポーツを活用した 経済・社会の活性化
- 2、スポーツを通じた 健康増進・心身形成・病気予防
- 3、自然と体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換

自治体活動としてスポーツを軸とし、定着・継続のための体制が自治体として必要。

郷土愛を強く喚起させるプロスポーツやスポーツイベントが、各地で都市づくりに大きく貢献するケースは最もわかりやすいスポーツ都市戦略が有る事を考えさせられた。

「Jリーグのある都市は消滅しない」とする論法もあるとされるが、マラソン大会などのスポーツイベントの成功例なども踏まえると、その仮説には深く納得させられる。

都市活性化装置としての地域スポーツコミッション、スポーツに親しむまちづくりに貢献するアウトドアスポーツもスポーツ都市戦略を語る上でのキーワードだ。

また、東御市の高地プールでのトレーニングについて一般報告も有ったが、スポーツを軸とした行政活動は必要と再認識すると共に起債が先日返済完了したとの事にも驚かされた。

どの都市も生涯スポーツ社会の実現に向けて、国のスポーツ基本法に基づきながら数年間のスポーツ推進計画を立てている。

スポーツは心身を健康的にするだけでなく、観光客の誘致や雇用の促進など地域の活性化にも大きく影響を与える。

地域を活性化する方法としてスポーツ振興に力を入れている自治体は少なくない

が、その中から地域の特性を活かした魅力的な取り組みを行っている都市の方向性を示す事が必要。

今年3月開設した北海道北広島市の“エスコンフィールド HOKKAIDO”は単なる野球場としてでなく都市整備を並行して実施しており、JRの新駅設置も行われるという。

50年前と成る1972年開催され札幌冬季五輪で使用された大規模スポーツ施設。月寒の“アイスホッケー体育館”、真駒内の“セキスイアイスアリーナ”これまで野球場だった“札幌ドーム”はじめ札幌市内各所にある集合住宅の今後の改築方法が大問題としてある。

長野市の五輪施設も同様の問題を抱えているが、スポーツを軸とした長野市の経済活性化に関しても熟慮する必要性が有る事を痛感した“都市問題会議”だった。